

## 神戸医療福祉専門学校三田校 事業報告

### ① 設置学校・学科・課程

神戸医療福祉専門学校三田校（三田市福島501-85）

理学療法士科	昼間部	4年制課程
作業療法士科	〃	4年制課程
言語聴覚士科	〃	4年制課程
救急救命士科	〃	2年制課程
義肢装具士科	〃	3年制課程
整形靴科	〃	2年制課程
整形靴科1年制	〃	1年制課程

### ② 施設・設備の状況

所在地：兵庫県三田市福島501番85

校地面積：4,944 m<sup>2</sup>

校舎面積：7,708 m<sup>2</sup>

第1校舎	普通教室	9室	実習室	2室
	学生ホール	1室		
第2校舎	普通教室	5室	実習室	4室
	普通教室	1室	実習室	4室
第3校舎	普通教室	7室	階段教室	1室
	保健室	2室	教員室	1室
	コンピュータルーム	1室	実習室	11室
	図書室	1室		

### ③ 広報活動状況

	資料請求数	イベント参加者数	出願者数	入学者数
理学療法士科	922	83	52	43
作業療法士科	232	54	22	20
言語聴覚士科	234	46	22	22
救急救命士科	472	110	63	55
義肢装具士科 4年制	258	78	30	30
義肢装具士科			13	13
整形靴科	163	39	19	19

掲載媒体誌 リクルート、マイナビ、さんぽう他。

高校訪問件数	89校		
高校校内ガイダンス	207校	参加者	260名
会場ガイダンス	24会場	〃	32名

(※上記数字はすべて中央・三田校合同で参加したもの)

#### ④ 教育活動状況

##### イ) 中途退学

理学療法士科	4名
作業療法士科	7名
言語聴覚士科	2名
救急救命士科	5名
義肢装具士科4年制	3名
義肢装具士科	4名
整形靴科	3名

- ※ J E S C キャリアサポートアンケートを活用し、一人ひとりの状況に合った対策を実施した結果、改善傾向を示してはいるが、特にモチベーションや生活面におけるつまずきがあるため、面談を行っている。
- ※ 初年次退学者の退学防止策として、学科組織を横断した初学年委員会を組織し、学生対応、クラスマネジメントのノウハウ共有に努めた。
- ※ 長欠者については、保護者との連携のもと担任を中心としたカウンセリングを行い、退学防止に努めた。
- ※ 専門医への受診が必要となるほどの、精神的な疾患を抱えて入学するケースや  
家庭環境が複雑で学校生活に困難をきたす入学者が多かった。担任によるカウンセリングと学生相談室の取り組みの強化を図っている。(カウンセラーの派遣・緊急時対応病院との連携)
- ※ 基礎学力の低下による学業不振により退学に結びつくケースがあるため、在学中の補講、入学前教育の強化を実施している。
- ※ 経済面のサポートとして、病院や企業の奨学金返済支援制度や自治体の奨学金等を案内している。

##### ロ) 国家試験合格率

理学療法士科	76.5% (34/26)
--------	---------------

作業療法士科	76.5%	(17/13)
言語聴覚士科	72.4%	(29/21)
救急救命士科	100.0%	(44/44)
義肢装具士科4年制	92.8%	(14/13)
義肢装具士科	81.8%	(11/9)

## ハ) 海外研修・留学

### 海外研修代替研修

#### 理学療法士科

中止となった海外セミナーの代替講義として、オーストラリアにおける理学療法と文化の概論を理解することと、日本の理学療法と文化の違いを明確にすることを目的とする。

##### 1コマ

オーストラリアの理学療法概論の翻訳

##### 2コマ

オーストラリアの理学療法概論の翻訳のフィードバック

##### 3コマ

英語によるプレゼンテーションのオリエンテーション

##### 4～7コマ

英語プレゼンテーション準備(テーマ：日本の理学療法及び文化)

##### 8コマ

英語プレゼンテーション発表(PP)

#### 作業療法士科

中止となった海外セミナーの代替講義として、オーストラリアにおける医療制度や作業療法の展開の概論を理解すること目的とし、在豪経験の長い作業療法士に具体的な話・紹介をしていただくことが極めて有効であるため。

##### 1・2コマ

講師によるオーストラリアにおける医療制度や現状と日本との違い、作業療法士の養成から業務範囲や実際の業務等の展開について等の概論の講義

##### 3・4・5・6コマ

海外研修で行っている、日本の作業療法についてテーマを決め、それを英語でプレゼンテーションすることを行う。学生はグループに分かれこの4コマで準備を行う。

##### 7・8コマ

外部講師の前で英語でのプレゼンテーションを行う。外部講師より各グループにフィードバックを行う。

#### 言語聴覚士科

アメリカでSTとして勤務されていた鈴木先生とILC上山先生により、海外実情や日本との違い、海外留学についての情報など、講義をしていただき、海外と日本の言語聴覚士の役割について明確化し、職域の拡大を目指す

- 1 コマ：海外各国に留学して言語聴覚士の資格をとるためには～「一般留学に関して」
- 2 コマ：海外各国に留学して言語聴覚士の資格をとるためには～「言語聴覚士コースへ」
- 3 コマ：言語療法士（Speech Pathology）コースに入学するための英語力・演習①
- 4 コマ：言語療法士（Speech Pathology）コースに入学するための英語力・演習
- 5 コマ：アメリカでのSTの現状
- 6 コマ：アメリカでの言語聴覚士の仕事内容
- 7 コマ：アメリカと日本の言語訓練の違い①
- 8 コマ：アメリカと日本の言語訓練の違い②

#### 整形靴科 ドイツ

1 コマ～3 コマ

革の染色セミナー(株式会社アイエスペイント)

海外のタンナー(皮革生産工場)、皮革生産事情の公演・皮革の染色実演・実習

4～5 コマ

1 2期卒業生ドイツ整形靴マイスター資格取得見込み北川大介さん講演

ドイツからのZOOMによるオンライン講義

内容

- ・留学経験談
- ・ドイツの整形靴技術事情
- ・マイスター資格取得までの過程
- ・職場見学(整形靴会社の動画)

#### 義肢装具士科

MAS 大腿義足セミナーは、三田校で講師を招聘し全国の義肢装具士に対してセミナー開催実績がある。その方法を、学生への海外研修として取り入れ、教材の翻訳準備からセミナーの視聴を行う。

\*MAS 大腿義足とは、メキシコ人義肢装具士のマール・オーティス氏によって開発された大腿義足ソケットの名称 (MAS=Marlo Anatomical Socket) で、日本国内でも広く認知されているが、実際に製作・適合出来る人は少ない。

1～4 コマ

講義原稿配布 (英語)、学生各自翻訳

5～6 コマ

自主学习による翻訳

7～8 コマ

MAS オンラインセミナー視聴 (英語での講義+日本語通訳付き)

2 コマ

⑤ 就職活動状況 (就職希望者就職率※国試不合格者除く)

理学療法士科	34名中34名就職	100%
作業療法士科	17名中17名就職	100%
言語聴覚士科	29名中29名就職	100%
救急救命士科	44名中35名就職、	80%
義肢装具士科4年制	14名中14名就職	100%
義肢装具士科	11名中11名就職	100%
整形靴科	23名中23名就職	100%
整形靴科1年制	3名中 名3就職	100%

⑥ 特色ある事業活動報告

\*3月3日から義肢装具士科の教員を中心に、手作りマスクを製作し、地域連携授業でお世話になっている三田市社会福祉協議会に寄付しました。

理学療法士科・作業療法士科・言語聴覚士科

丹波看護専門学校の学生と多職種連携授業を開催した。

- ・産学連携として、三田市社会福祉協議会デイサービス事業 (障害者デイサービスセンター、高齢者デイサービスセンター)に1,2年生が「地域活動演習」で参加した。

救急救命士科

- ・神戸市消防学校体験入隊

1年生の導入教育として、規律訓練を実施

- ・三田学園CPR講習会

地域貢献事業として、高校での心肺蘇生講習会を教員と1年生で指導。

義肢装具士科4年制

- ・大腿義足ソケット (NUFLEX ソケット) の伝達講習会を日本で初めて開催することが出来た。学生には新しい技術を見せることが出来たことと、業界から高い評価を

頂いた。

## 整形靴科

### ○卒業制作展示会

整形靴科卒業年次生が整形靴の啓蒙活動を目的として、卒業製作実習の授業で製作した靴をメインに、展示会の企画・広報・運営を全て自分達で行うイベントである。今年度はインターネット配信で行われた。

## ⑦ 教職員研修

4月 教職員研修

※就業規則の確認や、個人情報保護、教職員のモラルについての徹底。

5月 防災訓練

※火災などの災害発生時の対応について、ZOOM 及びオンデマンドで対応

8月 CPA アカデミック研修

※神戸滋慶学園3校の教職員を対象に、学校において個人情報を扱うために必要となる知識を習得した。

## ⑧ 総務・法務・リスクマネジメント

6月 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士、救急救命士養成施設等報告  
※兵庫県医務課に対する年次報告。

8月 CPR 講習会

⑨ 2021年3月11日 卒業証書授与（ホテルオークラ神戸→新型コロナウイルス感染拡大を懸念し、会場を変更し、三田校にて各学科で卒業証書授与を実施）

## ⑩ 学生活動

- ・学園祭を学友会と学校の代表者からなる委員会で運営。
- ・クラブ活動中止

## ⑪ 同窓会・卒後教育

各学科で卒後研修会を ZOOM で実施

## ⑫ 職業実践専門課程

2020年6月13日 第1回学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会

2021年2月13日 第2回学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会